

教育学専攻

修士課程

一般選抜・社会人選抜・特別選抜

教育学専攻【一般選抜】問題

【必修問題】

- ①全員解答しなさい。
- ②解答は別紙必修問題用解答用紙に記入しなさい。

子どもの権利及び人権を尊重する思想の歴史を述べ、さらに日本の子どもの権利及び人権の現況と課題について述べなさい。

【選択問題】

- ①次の問題【1】～【3】より2問選択し、解答しなさい。
- ②解答は、論題番号が記されている別紙解答用紙に記入しなさい。

【問題1】

2015年9月の「国連持続可能な開発サミット」では、地球上の「誰一人取り残さない（leave no one behind）」ことを目指して、17のゴール（目標）と169のターゲットから構成される「持続可能な開発目標（SDGs）」が採択された。このうち教育にかかわるゴール（目標）4とそのターゲットについて知るところを述べ、中学校社会科の授業において、これらのゴール（目標）・ターゲットの理解や実現・達成に向けてどのような学習が考えられるか、あなたの考えを述べなさい。

【問題2】

「共生社会」の形成に向けたインクルーシブ教育システムを構築するために必要な特別支援教育の在り方について、あなたの考えを述べなさい。

【問題3】

近年、教育の情報化が進み、教育現場で使用する「教科書」についても次のような新たな動きが出ている。

令和2年度から実施される新学習指導要領を踏まえた「主体的・対話的で深い学び」の視点から授業改善や、特別な配慮を必要とする児童生徒の学習上の困難低減のため、学習者用デジタル教科書を制度化する「学校教育法等の一部を改正する法律」等関係法令が平成31年4月から施行されました。これにより、これまでの紙の教科書を主たる教材として使用しながら、必要に応じて学習者用デジタル教科書を併用することができるようになりました。

※ここでの「学習者用デジタル教科書」とは、紙の教科書の内部の全部（電磁的記録に記録することに伴って変更が必要となる内容を除く。）をそのまま記録した電磁的記録である教材を指します。

<学習者用デジタル教科書>



引用：文部科学省「学習者用デジタル教科書について」より
https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/kyoukasho/digital/1419745_00001.htm

今後、教育現場で急速に普及することが予測される「学習者用デジタル教科書」について、その利点と指導上配慮すべき事項の2つの視点からあなたの考えを述べなさい。

令和5年度 東北福祉大学大学院修士課程（一般選抜）入学試験（Ⅱ期）

教育学専攻【英語】問題

【問題】以下の英文を読んで、和訳しなさい。

The foundations of sociocultural theory lie in the work of Vygotsky who argued that the acquisition and use of language transforms children's thinking. He described language as both a cultural tool (for the development and sharing of knowledge amongst members of a community or society) and as a psychological tool (for structuring the processes and content of individual thought). He also proposed that there is a close relationship between these two kinds of use, which can be summed up in the claim that 'intermental' (social, interactional) activity forges some of the most important 'intramental' (individual, cognitive) capabilities, with children's involvement in joint activities generating new understandings and ways of thinking. This sociocultural theory not only links the social and the psychological in an account of cognitive development, but also provides a theoretical basis for the primacy of language as a cultural and cognitive – and hence educational – tool.

This theoretical case for the prime role of language in cognitive development and learning has several strands. The first strand concerns the collective process of constructing knowledge (whether amongst students or between teacher and students). This process must, by its nature, involve induction into reasoned argument. Although the most obvious focus of education is on the teaching and learning of curriculum knowledge, it would be surprising to find many teachers who did not think that their students should be learning how to construct arguments to support any opinions, analyses, solutions, or conclusions that they present.

出典：Neil Mercer, Sara Hennessey, Paul Warwick (2019). Dialogue, thinking together and digital technology in the classroom: Some educational implications of a continuing line of inquiry. *International Journal of Educational Research* 一部改変。

令和5年度 東北福祉大学大学院修士課程（社会人選抜）入学試験（Ⅰ期）

教育学専攻【小論文】問題

- ①下記の問題文を読み、1000字以上1400字以内で答えなさい。
- ②解答は別紙解答用紙に記入しなさい。

〈問題文〉

学校種にかかわらず、学校教員の“多忙”“長時間労働”について、国内外の実態・意識調査、学識者の著作等で指摘され、さまざまなメディアでも報道されていることが少なくない。このことを踏まえて、さまざまなレベル（地域（保護者）、学校、同僚、自分個人、等）に視野を広げて、「教員として学び続ける」ために実現可能な工夫と課題について、あなたの考えを述べなさい。

教育学専攻【小論文】問題

- ①下記の問題文を読み、1000字以上1400字以内で答えなさい。
- ②解答は別紙解答用紙に記入しなさい。

○現行の学習指導要領等において、各教科における「言語活動の充実」が謳われている。小・中・高等学校のいずれの「言語活動の充実に関する指導事例集（文部科学省）」の中でも次のような活動が思考力・判断力・表現力を育むことにとって必要不可欠であると解説されている。

平成20年答申においては、思考力・判断力・表現力等を育むためには、例えば、次のような学習活動が重要であり、このような活動を各教科等において行うことが不可欠であるとしている。

- (1) 体験から感じ取ったことを表現する
(例)・日常生活や体験的な学習活動の中で感じ取ったことを言葉や歌、絵、身体などを用いて表現する
- (2) 事実を正確に理解し伝達する
(例)・身近な動植物の観察や地域の公共施設等の見学の結果を記述・報告する
- (3) 概念・法則・意図などを解釈し、説明したり活用したりする
(例)・需要、供給などの概念で価格の変動をとらえて生産活動や消費活動に生かす
・衣食住や健康・安全に関する知識を活用して自分の生活を管理する
- (4) 情報を分析・評価し、論述する
(例)・学習や生活上の課題について、事柄を比較する、分類する、関連付けるなど考えるための技法を活用し、課題を整理する
・文章や資料を読んだ上で、自分の知識や経験に照らし合わせて、自分なりの考えをまとめてA4・1枚（1000字程度）といった所与の条件の中で表現する
・自然事象や社会的事象に関する様々な情報や意見をグラフや図表などから読み取ったり、これらを用いて分かりやすく表現したりする
・自国や他国の歴史・文化・社会などについて調べ、分析したことを論述する
- (5) 課題について、構想を立て実践し、評価・改善する
(例)・理科の調査研究において、仮説を立てて、観察・実験を行い、その結果を整理し、考察し、まとめ、表現したり改善したりする
・芸術表現やものづくり等において、構想を練り、創作活動を行い、その結果を評価し、工夫・改善する
- (6) 互いの考えを伝え合い、自らの考えや集団の考えを発展させる
(例)・予想や仮説の検証方法を考察する場面で、予想や仮説と検証方法を討論しながら考えを深め合う
・将来の予測に関する問題などにおいて、問答やディベートの形式を用いて議論を深め、より高次の解決策に至る経験をさせる

(文科省ホームページ：http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/new-cs/genko/1300857.htm より抜粋)

以上の解説を踏まえた上で、学校種、教科等を明示して、言語活動の促進例を挙げながらその効果と課題について論じなさい。

教育学専攻【小論文】問題

- ①下記の問題文を読み、1000字以上1400字以内で答えなさい。
- ②解答は別紙解答用紙に記入しなさい。

「SDGs」という考えがさまざまな産業界だけでなく教育現場に取り入れようという考えがあり、すでに就学前教育や学校教育等の教育現場で実践されている事例も報告されている。このように「SDGs」を学校現場に取り入れた場合、子どもたちの教科学習にとってどんな効果があると考えられるのか、そして、取り入れるためにはどんな課題があるのかについて、あなたの考えを述べなさい。

教育学専攻【小論文】問題

- ①下記の問題文を読み、1000字以上1400字以内で答えなさい。
- ②解答は別紙解答用紙に記入しなさい。

〈問題文〉

長期間にわたり新型コロナウイルス感染症とともに生きていかなければならない社会状況にある今日において、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策に伴って児童生徒の「学びの保障」も大切であるといわれている。実際、文部科学省によって次の4つの基本的な考え方が示され、各自治体や教育委員会でもさまざまな取り組みが実行されている。

- ①臨時休業中も、学びを止めない
- ②速やかに、できることから学校での学びを再開する
- ③あらゆる手段を活用し、学びを取り戻す
- ④柔軟な対応の備えにより、学校ならではの学びを最大限確保

（「新型コロナウイルス感染症対策に伴う児童生徒の「学びの保障」のための学習指導について」令和2年6月9日 文部科学省初等中等教育局教育課程課 より抜粋）

そこで、あなたが実際のある学校現場の教員になったとしたら、教員個人や「チーム学校」というレベルでどんな工夫ができるか、そしてその工夫を実現するためにどんな課題があるのか、あなたの考えを述べなさい。

※具体的な校種や教科を、指定してもしなくても構わない。

教育学専攻【小論文】問題

- ①下記の問題文を読み、1000字以上1400字以内で答えなさい。
- ②解答は別紙解答用紙に記入しなさい。

「失敗から学ぶことが大切である」という言葉がある。その一方で、今日の児童生徒の中には、失敗するということや間違える事を避けるために「学習意欲」が高まらない傾向があることも指摘されている。

そこで、「失敗から学ぶことが大切である」ということについてのあなたの考えを述べた上で、あなたが実際のある学校現場の教員になった際にそうした児童生徒と向き合うことになった場合、どんな工夫を取り入れていきたいのか、そしてその工夫を実現するためにどんな課題があるのか、あなたの考えを述べなさい。

※具体的な校種や教科を、指定してもしなくても構わない。

教育学専攻【小論文】問題

- ①下記の問題文を読み、1000字以上1400字以内で答えなさい。
- ②解答は別紙解答用紙に記入しなさい。

文部科学省の答申では「キャリア」という言葉の意味を、次のように解説している。

(1) キャリアとは

人は、他者や社会とのかかわりの中で、職業人、家庭人、地域社会の一員等、様々な役割を担いながら生きている。これらの役割は、生涯という時間的な流れの中で変化しつつ積み重なり、つながっていくものである。また、このような役割の中には、所属する集団や組織から与えられたものや日常生活の中で特に意識せず習慣的に行っているものもあるが、人はこれらを含めた様々な役割の関係や価値を自ら判断し、取捨選択や創造を重ねながら取り組んでいる。

人は、このような自分の役割を果たして活動すること、つまり「働くこと」を通して、人や社会にかかわることになり、そのかかわり方の違いが「自分らしい生き方」となっていくものである。

このように、人が、生涯の中で様々な役割を果たす過程で、自らの役割の価値や自分と役割との関係を見いだしていく連なりや積み重ねが、「キャリア」の意味するところである。^{1) 2)}

(中央教育審議会「今後の学校におけるキャリア教育・職業教育の在り方について（答申）」(平成23年1月31日))

この定義や各自が経験してきた「キャリア教育」を踏まえて、「学校教育におけるキャリア教育」として将来実施したい活動や実施にともなう課題について、あなたの考えを述べなさい。

- ※¹⁾ “経験してきた「キャリア教育」を踏まえて”については、学校種を指定する必要はない。また、“踏まえる”ことは、回答の必須事項ではない。
- ※²⁾ “あなたの考えを述べる”については、学校種を明示すること。

教育学専攻【小論文】問題

- ①下記の問題文を読み、1000字以上1400字以内で答えなさい。
- ②解答は別紙解答用紙に記入しなさい。

（対話型）生成AI（ChatGPT、Bing chat、Bard等）が社会に急速に普及している現状を踏まえて、児童生徒の「情報活用能力」を育成していくためには、学校教育でどんな活動を取り入れていくことが必要だと思うか。あなたの考えを述べなさい。

※具体的な校種や教科を、指定してもしなくても構わない。